

子ども、子育てに関する地域資源開発イメージ

- 地域資源開発の役割を担っている地域子育て支援コーディネーターと社会福祉協議会地区担当者が、児童館の持つ地域懇談会等のネットワークに参加して連携することにより、地区における子どもや子育てに必要な地域資源開発に取り組む。
- 児童館は、地域懇談会等のネットワークの充実を図ることにより、地区の情報や課題の集約と共有を行うとともに、児童館施設の活用等により地区における地域資源開発の役割を担う。
- 地域子育て支援コーディネーターは、特に就学前の子ども・子育て家庭との相談やネットワークを生かしたニーズの把握や地域資源開発を担う。
- 社会福祉協議会地区担当者は、これまでの地域包括ケアの地区展開で培ったノウハウや町会・自治会等とのネットワークを生かし、地区における子どもや子育てに必要な地域資源開発を担う。
- 地区で解決できない課題は、地域包括ケアシステムの仕組みによって解決を図る。

注) 地域子育て支援コーディネーターとは

- 子ども・子育て支援新制度に基づく区委託事業。各地域5か所、中間支援センター1か所の6か所で活動
- 就学前の子育て家庭からの電話やメールでの相談や各地域の講座・イベント等への参加によるアウトリーチ型支援の実施
- 行政機関への同行支援等による、育児不安を抱える家庭の保健師や子家センのケースワーカーへの繋ぎ
- おでかけひろば等の地域資源の活用や地域・地区の様々な情報の集約による新たな資源づくり

